

浦和北東ロータリークラブ会報

北 斗 星



2015～2016年度R1テーマ

題字・落合 豊 特別代表 創立1987年5月26日 承認1987年6月26日 E-mail: urawa-ne@smile.ocn.ne.jp URL: http://www.urawa-northeast-rc.com/

第 1358 回例会 平成 28 年 2 月 2 日 (火) 発行 (No.19 号)

本日の例会

第 1359 回

2016 年 2 月 2 日 (火)

点 鐘 12:30

場 所 浦和ロイヤルパインズホテル例会場

ソング 「君が代」「奉仕の理想」

卓 話 「新聞記者から弁護士になって」
弁護士 高澤史生様

次回の例会

第 1360 回

2016 年 2 月 9 日 (火)

点 鐘 12:30

場 所 浦和ロイヤルパインズホテル例会場

ソング 「我等の生業」

卓 話 「上手な部下の叱り方」
(株)エフアンドエム
シニアコンサルタント 松尾麻希様

地区テーマ

ロータリーを学ぼう、そして楽しもう

前回の例会

第1358回・2016年1月26日 (火)

司会 鈴木寿和 副幹事

点 鐘 12:30 町田信行 会長

ソング 「それこそロータリー」
ソングリーダー 財団学友会会長 関根裕子様

会長挨拶 町田信行 会長

お客様紹介 浅見 定 副会長

幹事報告 上野拓也 幹事

ご挨拶 財団学友会会長 関根裕子様

次年度地区役員委嘱書の伝達 町田信行 会長

委員会報告 富樫 孝 リーダー

ニコニコBOX クラブ運営管理委員会
富樫 孝 委員

出席報告 クラブ運営管理委員会
宇津野芳志男 会員

卓話者紹介 クラブ広報委員会 大熊勝巳委員長

卓 話 「地域メディアの進化を考える」
埼玉新聞社
代表取締役 小川秀樹様

点 鐘 13:30 町田信行 会長

クラブテーマ 『奉仕を通じて 今の自分を高めよう』

会長挨拶 町田信行 会長



先週土曜日に今年2度目の雪の予報が出ておりましたが、関東では雪にならずホッとしておりますが、西日本では大雪になりました。沖縄では116年ぶりの雪が降り、交通麻痺など大きな影響がでました。

先週の木曜日1月21日が大寒でしたが、暖冬から一転して厳しい寒さとなりました。インフルエンザも流行っているようです。健康に気をつけていただきたいと思います。

その大寒の日に、株が今年最大の下げ幅を記録しました。スキーバス転落事故、甘利大臣の違法献金報道もあり、今年の申年どうもスタートがよくないようです。そのようななかで、大相撲初場所で琴奨菊が日本力士として10年ぶりに優勝するという明るいニュースもありました。

そして、直前ガバナーの濱野英美さんの突然の訃報には驚きました。67才の若さです。吉田年度最終夜間例会にもおいで頂きました。大変お世話になったガバナーです。お通夜では、1000の方が弔問に訪れたそうです。ご冥福をお祈りいたします。

さいたま商工会議所がさいたま市より業務委託を受け、埼玉県立浦和工業高校と大宮工業高校と連携し実施している「さいたま市地域技術人材育成事業」で、私の会社三和ステンレスもインターンシップとして、数名の高校生の参加を受け入れ、1月19日～21日の3日間、職場実習として協力いたしました。

皆さん、大変真面目で一生懸命に取り組んでおりましたが、決められたことはきちんとこなせるのですが、一方自分から進んで、物事に取り組むことは苦手なようでした。これからは、わからないことはどんどん聞いて、積極的に行動することも大事なのではないかと思います。

さて、本日は、埼玉新聞社代表取締役小川秀樹様に「地域メディアの進化を考える」と題して卓話をいただきます。ロータリーも同じように地域での進化を考え、奉仕活動を行っていきたくております。どうぞよろしくお願ひいたします。

先週の臨時総会では、皆様のご審議、承認をいただきましてありがとうございます。

私の年度、あと半期、今月より横田会長年度の準備もスタートいたします。引き続き皆様のご支援をお願い致します。

幹事報告 上野拓也 幹事



□第6回会長幹事会が、2/18(木)ラフレさいたまにて開催されます。18:00～20:00

出席町田会長、幹事上野

□フィリピン国際奉仕視察ツアーのご案内

当クラブ：2/19～2/22 町田会長他5名の参加

地区：2/21～2/24 当クラブから横田会長エレクト

□第2回定例理事会

日時：2/2(火) 10:30～

場所：ロイヤルパインズホテル3F「常盤」

本日のお客様



埼玉新聞社 代表取締役 小川秀樹様
財団学友会 会長 関根裕子様

ご挨拶



財団学友会 会長
関根裕子様

IMのご案内



2/12 IMの出し物について

富樫 孝 リーダー

浦和北東ロータリーは最後トリの登場決定しました。中川会員の北島三郎「祭り」を熱唱していただきます。バックで、他の会員がサポートする予定です。

ニコニコBOX

町田信行会長 皆様こんにちは!! 寒い日が続きますね。本日の卓話、埼玉新聞社代表取締役小川秀樹様よろしくお願ひ致します。財団学友会会長関根裕子様ようこそ!!

横田 元会長エレクト 皆様こんにちは。寒い日が続きます。お体ご自愛下さい。本日の卓話、埼玉新聞社代表取締役小川秀樹様よろしくお願ひ致します。関根さんようこそ。

浅見 定副会長 皆様こんにちは。埼玉新聞社代表取締役小川秀樹様、本日の卓話よろしくお願ひ致します。財団学友会会長関根裕子様ようこそおいで下さいました。

上野拓也幹事 埼玉新聞社代表取締役小川秀樹様、本日の卓話楽しみにしておりました。よろしくお願ひ致します。財団学友会会長関根裕子様ようこそおいで下さいました。

古島雅文会員 古稀迎え、惰眠、冬眠、春遠し。
星野和央会員 埼玉新聞社の小川社長、桜井記者、財団学友会の関根さん、ようこそ。素敵なお客様をお迎えし、わがクラブにも花が咲きました。

中村元徳会員 寒い日が続きます。今日も元気。
金子 努会員 西日本の大雪の影響で道路通行止めが多く発生し、弊社、九州・四国で車両5台大渋滞にまき込まれ往生いたしました。

篠原唯史会員 本日の卓話、埼玉新聞社小川社長様よろしくお願ひします。熊田さん先週は例会でお手数かけました。感謝。

内田康信会員 埼玉新聞社代表取締役小川秀樹様、本日の卓話宜しくお願ひします。財団学友会会長関根様お忙しい中ありがとうございます。

斉藤忠治会員 埼玉新聞社代表取締役小川秀樹様、本日はようこそ浦和北東RCにおいでくださいました。卓話よろしくお願ひ致します。また、埼玉新聞は継続購読させていただいております。地域に密着した記事が取り上げられており、毎日楽しく読ませていただいております。

國谷昭吾会員 先週の雪降り以来寒い日続きますね。風邪を引かないよう気をつけましょう。今日の卓話、埼玉新聞社代表取締役の小川秀樹様よろしくお願ひします。学友会会長関根裕子様久しぶりですね。歓迎します。

石井孝一会員 埼玉新聞社代表取締役小川秀樹、本日の卓話宜しくお願ひ致します。

富樫 孝会員 埼玉新聞社代表取締役小川秀樹お忙しい中ありがとうございます。本日の卓話宜しくお願ひ致します。関根様お久しぶりです。

鈴木義男会員 昨日は国会議事堂の廻りを歩いて来ました。天気も良く、少し疲れましたが、気持ちよかったです。

宮坂秀樹会員 風邪がなかなか治りません。今日は中川さんの歌を聴きに行きます。

岡崎 渉会員 こんにちは。

繰越金778,000円 本日39,000円 計817,000円

ご案内

INTERCITY MEETING

平成28年2月12日(金)
浦和ロイヤルパインズホテル
全員登録・全員出席

パスト会長各位 北斗会開催のご案内

昨年12月の年次総会において、次々年度会長に鈴木義男会員が承認されました。

「鈴義義男会長ノミニーを励ます会」として下記の日程で北斗会を開催いたします。

日時：平成28年2月16日(火)18:00開会
場所：喜むら

2015-16年度

フィリピン国際奉仕プロジェクトツアー

今年度実施した当クラブ国際奉仕プロジェクト(地区補助金対象事業)であるフィリピン・サンファン市の栄養状態の悪い子どもたちに食事の支援をする事業の検証ツアーを実施します。また、現地のサンファン・ウエストRCのロータリアンと親交を深めます。

日時：平成28年2月19日(金)～22日(月)

出席報告

例会日	総数	出席	欠席	M.U	出席免除	出席率
前 回	1/19	45	31	10	2	76.74%
今 回	1/26	45	27	13	2	69.76%



例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
例会場 浦和ロイヤルパインズホテル
TEL 048-827-1111
事務局 さいたま市浦和区高砂2-4-3
内田ビル3階 〒330-0063
TEL 048-814-0450
FAX 048-814-0460

会 長 町田 信行
会長エレクト 横田 元
副 会 長 浅見 定
幹 事 上野 拓也
S A A 羽鳥 和夫
副 幹 事 鈴木寿和・飯田晃生
クラブ広報委員長 大熊 勝巳

卓 話



埼玉新聞社
代表取締役 小川秀樹様

プロフィール

昭和36年 埼玉県 (旧)川里町 (現・鴻巣市) 生まれ
立教大学文学部卒

- 昭和61年 埼玉新聞社入社
- 昭和62年 編集局 政経部
- 平成14年 編集局 政経部部長
- 平成15年 広告局 企画第2部長
- 平成16年 業務局 局長
- 平成19年 取締役 事業開発局長
- 平成22年 専務取締役
- 平成22年 代表取締役社長 現在に至る

『地域メディアの進化を考える』要旨

① 字離れとは何か

覚えなくてもその場に「スマホ」があれば、情報はすぐに手に入る時代です。能動的に「知る」ということから、体力に近い「探す」という感覚になってきました。あれこれ考えて「悩む」ことより、自分の知りたい事、理解したい事に近い事を「信じる」作業になってきているとも言えます。

膨大な情報の中から、「自分が理解できる」情報のみをすくい上げ、身の回りの人間関係から世界経済の構造まで自分の中で理解しようとしています。何かを「理解」するために必要な情報の断片を選び出し、つなぎ合わせています。文明進化の危うさを感じざるをえません。

② IoT、AIで変わるメディアの世界

ITの加速度的発達で、これまで人がすべきと思われていた仕事も機械が済ますようになります。しかし機械は、「人間味」のある記事までは書けないので、記者の「一部」の仕事は残るでしょう。

最終的に人と人の感性のぶつかり合いを、文字や写真にしていくメディアになります。

③ どう変わる10年後の新聞

紙の新聞は今と同じ形、内容で残っていると思います。印刷技術が発達するので紙面はいまより華やかになるほか、ウェアラブル端末と連動し紙面を見ると、3D動画を動かすこともできるでしょう。

内容でいえば、ローカルというより、パーソナルなニュース・話題が多くなります。さいたま市内の中小企業のビジネス情報を中心に小中学校のアマチュアスポーツ、音楽や美術の紹介など、より個別のニュースに人気が集まるようになるでしょう。

書き手も社員記者の記事から投稿型記事へシフトします。新聞社独自の取材は残りますが、巨大化する情報の中から「選択する」機能が重要になってくるでしょう。

プロの記者は地域に深く入り込み、地域の課題を掘り出し、公正な目で評価判断し、分かりやすく伝えるということを進化させていかなければ、読者はついてきません。

独りよがりの正義感に酔うことなく、地域の発展に寄与できる、報道を通じたふるさとづくりの視点と行動が我々のような地方紙には求められます。



次年度地区役員委嘱書の伝達



国際ロータリー第2770地区
2016-17年度地区役員

- | | |
|---------------|----------|
| 第2Gガバナー補佐 | 内田 康信 会員 |
| 広報委員 | 大熊 勝巳 会員 |
| 財団奨学・平和フェロー委員 | 町田 信行 会長 |
| 資金推進委員 | 斉藤 忠治 会員 |